

一般財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会 業務執行理事の職務執行状況報告

私は、平成 28 年 10 月 17 日開催の一般財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会平成 28 年度第 1 回理事会で、業務執行理事として推挙されました。

今後、小野寺眞悟理事長を支え、当財団が目的とする障がい児・者へのフットサル等スポーツ活動を通じた心身の健全育成などに寄与するよう、円滑な業務執行を担いたいと思っております。

当財団定款においては、4 箇月を超える間隔で 2 回以上、職務執行状況を理事会に報告しなければならないものと定められておりますが、今回は、当方が就任してから約 3 箇月間の業務執行状況に係る報告を致し、さらに年度末に 2 回目の報告をし、年度内 2 回の報告をいたしたいとかがえております。

1 第 1 回北海道特別支援学校寄宿舎指導員等フットサル研修会開催準備について

当財団は、知的障がい特別支援学校の放課後や休業日の余暇活動として、フットサルを楽しむことができるよう、当該学校の寄宿舎指導員と教員を対象にフットサル技術とルールを身に付けることができる研修会を平成 29 年 3 月 18 日(土)に開催します。この研修会開催に係る周知を道内知的障害特別支援学校の全校に郵送で行うとともに、北海道知的障がい特別支援学校長会松下高広会長からの各校長へのメール配信協力も頂きました。

この研修会の参加は、予定していた 30 名の寄宿舎指導員と教員の申し込みがありました。

また、フットサル技術指導講師は F リーグ「エスポラーダ北海道」OB の吉田順省氏(社会福祉法人明日佳所属)と笠間慎也氏(社会福祉法人長沼陽風会所属)が行い、ルール解説・審判実技は北海道フットサル連盟荒川浩幸常務理事におねがいしております。

各校の参加者には、学校所在地から札幌市までの都市間バス往復代と、遠隔にあるために前泊を必要とする先生方には 5 千円の宿泊補助を行い、研修成果を持ち帰って、各校でのフットサル活動の推進・充実のために活動してもらうことを期待しております。

2 2017 第 1 回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会開催準備について

本フットサル大会は、平成 29 年 7 月 28 日(金)、北海道青少年会館を会場に開催します。

平成 29 年度開催の第 1 回小野寺眞悟杯フットサル大会は、道内 27 校の単置高等部校(高等養護学校・高等支援学校等)を対象に開催することとして、現在、周知・準備しています。

広い北海道ですので、札幌市から 70~80 km 程度以上離れた学校からの参加に際しては、前泊と後泊が必要になりますので、前泊分として北海道青少年会館 70 名分、前後泊分として札幌市保養センター駒岡 100 名程度が宿泊できるよう予約いたしました。

また、札幌北の杜ライオンズクラブ社会福祉委員会の森田征男担当理事から、協力申込みがありましたので、受付や館内案内などをお願いすることとしております。

1 月初めに、大会ルールや競技日程等を担務する競技等推進委員会を設置しました。委員は、明日佳グループに所属する吉田順省氏及び笠間慎也氏並びに旭川高等支援学校宮越けんじ氏、中札内高等養護学校荃田栄知氏、白樺高等養護学校笹本大輔氏、五稜郭支援学校鳴海潤一氏、韓国からも特別参加を希望しているので安東永明学校金熙洙氏をお願いしております。

本大会は、来年度、2018 第 2 回開催からは、北海道知的障がい学校の全校 50 校程度を札幌市

に集合する大会として開催するよう、現在、進めております。このため、昨年12月、当財団水野克也監事のご尽力を頂き、札幌市内で4コートが確保できる体育施設の確保の目途をつけることができました。今後は、約350名が宿泊できるような宿泊施設の確保も執り進めたいと思っております。

3 その他

昨年10月末には、道内知的障害学校へのフットサルボールと室内ゴールの寄贈配送を終えて、その後、各校からはお礼状と共に授業や休み時間中のフットサル活動の様子が送られてきました。この各校の活動の様子などは、当財団ホームページに掲載しております。児童生徒の写真等につきましては、全て保護者からの個人情報・肖像公表の許諾を得たものです。特に、小野寺眞悟杯フットサル大会に特別参加を希望している韓国安東永明学校からも、学校授業やフットサル大会の写真が送られていますので、ホームページ掲載しております。理事の皆様方には、是非、閲覧頂きたくお願い申し上げます。

また、昨年12月に明日佳グループ杯第38回全道ハンディキャップスキー大会事務局より、当財団名義後援依頼がきてましたので、この承諾をしております。

以上、業務執行理事に就きましたからの約3箇月の職務執行状況をご報告申し上げます。

平成29年1月12日

業務執行理事 小野寺 裕 司